

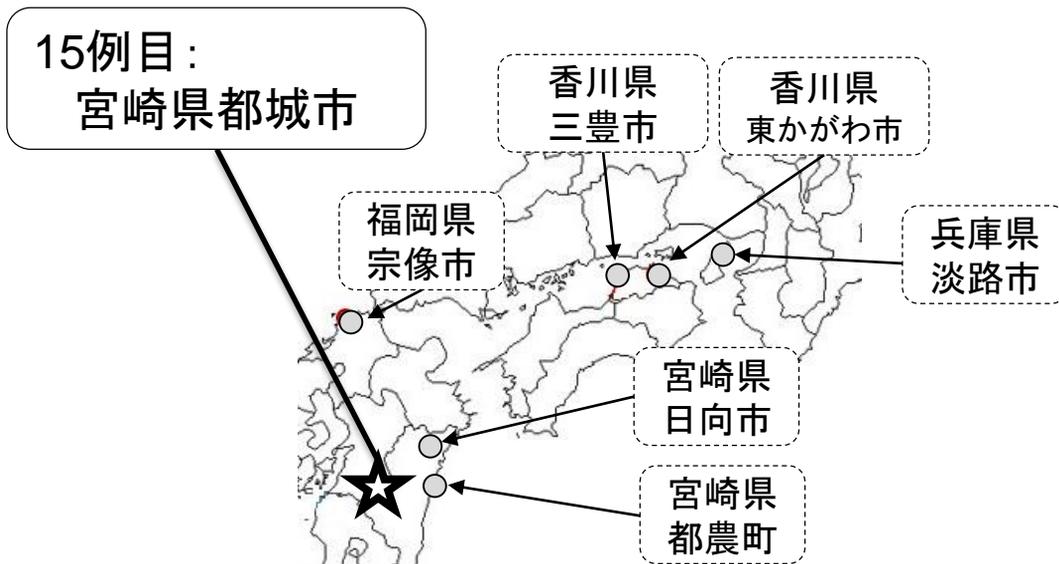
宮崎県で15例目の高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました！！

◎発生農場の概要

農場所在地：宮崎県都城市
飼養状況：肉用鶏
(約3.6万羽)

◎経緯

- ・12月2日、農場から死亡羽数増加の通報。簡易検査陽性を確認。
- ・12月3日、H5亜型と判明、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。



☆発生リスクが高まっています！下記対策の徹底をお願いします。

◇ 農場消毒(消石灰散布等)を行って下さい

◇ 野鳥を含む野生動物の侵入防止対策

→ 金網や防鳥ネットの破れ、鶏舎の開口部(集卵・除糞ベルト)等をふさぐ

→ 家きん舎周辺の消毒や整理整頓、樹木の剪定や除草

◇ 人・車両・物によるウイルス持込み防止対策

→ 消毒や靴の履き替えなどの基本的な衛生管理の徹底

☆まとまった数の死亡、鶏冠や脚の内出血など疑わしい症状があった場合は、直ちに家畜保健衛生所に連絡してください。

滋賀県家畜保健衛生所

(本所)

近江八幡市西本郷町226-1

TEL:0748-37-7511 FAX:0748-37-4821

緊急携帯:090-3613-7486

(北西部支所)

高島市今津町弘川249-1

TEL:0740-22-2145 FAX:0740-22-6681

緊急携帯080-6176-8052